

Nagasaki Institute of Applied Science



平成28年度（2016年度）

決算説明書

平成29年5月

学校法人 長崎総合科学大学

も く じ

〔1〕	2016(平成28)年度決算概要	p. 2
〔2-1〕	事業活動収支概要	p. 3
〔2-2〕	事業活動収入について	p. 5
〔2-3〕	事業活動支出について	p.10
〔3〕	資金収支関係	p.15
〔4〕	貸借対照表について	p.17

〔1〕 2016(平成28)年度決算概要

○平成28年度に創立74周年を迎えた本学園は、建学以来、ものづくり技術の研究・開発と、少人数制による全人教育の実践を通して、我が国のものづくり産業を支えるとともに、地域経済への貢献に努めています。

○地方からの人口流出が続く中、地方に立地する小規模私立大学の経営環境は一段と厳しさを増しつつありますが、本学においては、平成28年度から、新たに平成32年度までの5年間の計画を立て、経営改善に取り組んでいるところです。

○平成28年度は、この経営改善計画の取組みの初年度となり、徹底した経費削減や事業・制度の見直しを行った結果、前年度決算に比べ、経常収支差額で約1億円の改善が図られ、資金収支においては、黒字化を達成しました。

○収支改善の主な要因は、学生数の増加による学生生徒等納付金の増収、経常費等補助金の増、キャッシュフローの改善による短期借入金の減少などが挙げられます。

○平成29年度以降も、引き続き、経営改善計画のPDCAを基礎に、徹底した「選択と集中」による経営改善に努め、学生・生徒や保護者はもとより、地域全体から信頼され、選ばれる学園を目指してまいります。

〔2-1〕 事業活動収支概要

○事業活動収支計算書は、当該会計年度の事業活動収支の内容と均衡状態を明確にし、経営状況を表すために作成しています。

法人に帰属する負債（借入金）にならない収入と、資産・借入返済・積立金などの資本的支出に充てる額を除いた支出を計上しています。

事業活動収支の均衡は、安定的な学園経営の重要な指標のひとつになります。

●事業活動収支計算書

(単位：千円)

項		目	(A) H28 決算	(B) H27 決算	(C) = (A) - (B) H28決算-H27決算	
教育活動収支	事業活動収入の部	学 生 生 徒 等 納 付 金	1,109,934	1,033,675	76,259	
		手 数 料	11,569	14,243	-2,674	
		寄 付 金	18,647	25,446	-6,799	
		経 常 費 等 補 助 金	389,183	345,864	43,319	
		付 随 事 業 収 入	122,791	169,892	-47,101	
		雑 収 入	100,365	68,285	32,080	
			教 育 活 動 収 入 計	1,752,489	1,657,405	95,084
	事業活動支出の部	人 件 費	1,083,742	1,062,658	21,084	
		教 育 研 究 経 費	494,498	520,074	-25,576	
		内 減 価 償 却 額	133,339	139,202	-5,863	
		管 理 経 費	195,399	199,656	-4,257	
内 減 価 償 却 額		18,863	18,996	-133		
徴 収 不 能 額 等		182	0	182		
		教 育 活 動 支 出 計	1,773,821	1,782,388	-8,567	
		教 育 活 動 収 支 差 額	-21,332	-124,983	103,651	
項		目	(A) H28 決算	(B) H27 決算	(C) = (A) - (B) H28決算-H27決算	
教育活動外収支	事業活動収入の部	受 取 利 息 ・ 配 当 金	3,669	5,542	-1,873	
		そ の 他 の 教 育 活 動 外 収 入		0	0	
		教 育 活 動 外 収 入 計	3,669	5,542	-1,873	
	事業活動支出の部	借 入 金 等 利 息	5,376	6,010	-634	
		そ の 他 の 教 育 活 動 外 支 出	0	0	0	
		教 育 活 動 外 支 出 計	5,376	6,010	-634	
		教 育 活 動 外 収 支 差 額	-1,707	-468	-1,239	
		経 常 収 支 差 額	-23,039	-125,451	102,412	

項 目		(A) H28 決算	(B) H27 決算	(C) = (A) - (B) H28決算-H27決算
特別収支	事業活動収入			
	資産売却差額	44	0	44
	その他の特別収入	19,025	1,592	17,433
	特別収入計	19,069	1,592	17,477
	事業活動支出			
	資産処分差額	17,283	4,582	12,701
その他の特別支出	0	0	0	
特別支出計	17,283	4,582	12,701	
特別収支差額		1,786	-2,990	4,776
基本金組入前当年度収支差額		-21,253	-128,441	107,188

※端数処理（四捨五入）の関係で、合計値が一致しないことがあります。以下の資料についても同様です。

<全体の概要>

経常収支 = 教育活動収支 + 教育活動外収支

教育活動収支 : 本業の教育活動の収支状況

教育活動外収支 : 財務活動による収支状況

特別収支 = 資産売却や処分等の臨時的な収支

<主な科目の概要>

①事業活動収入科目

○学生生徒等納付金 : 入学金・授業料・実験実習費・教育充実費などの学費です。

○手数料 : 入学試験の入学検定料・各種証明書の発行手数料などです。

○経常費等補助金 : 国庫補助金である私立大学等経常費補助金が中心であり、「学生生徒等納付金」に次ぐ収入源です。

②事業活動支出科目

○人件費 : 専任教職員・非常勤教員・特定職員等の給与、賞与、諸手当及び退職給与引当金繰入額などです。

○教育研究経費 : 教育研究活動に必要なすべての諸経費（消耗品・奨学費・業務委託費・学生諸費・教員研究費・減価償却額など）のことをいいます。

○管理経費 : 教育研究に直接関係しない（総務、人事、経理、学生募集関連など）すべての諸経費（消耗品・旅費・業務委託費・広報費・減価償却額など）のことをいいます。

③その他

○基本金組入前当年度収支差額

: 「事業活動収入計」と「事業活動支出計」の差額です。

〔2-2〕 事業活動収入について

カッコ内は平成 27 年度決算額 以下同じ

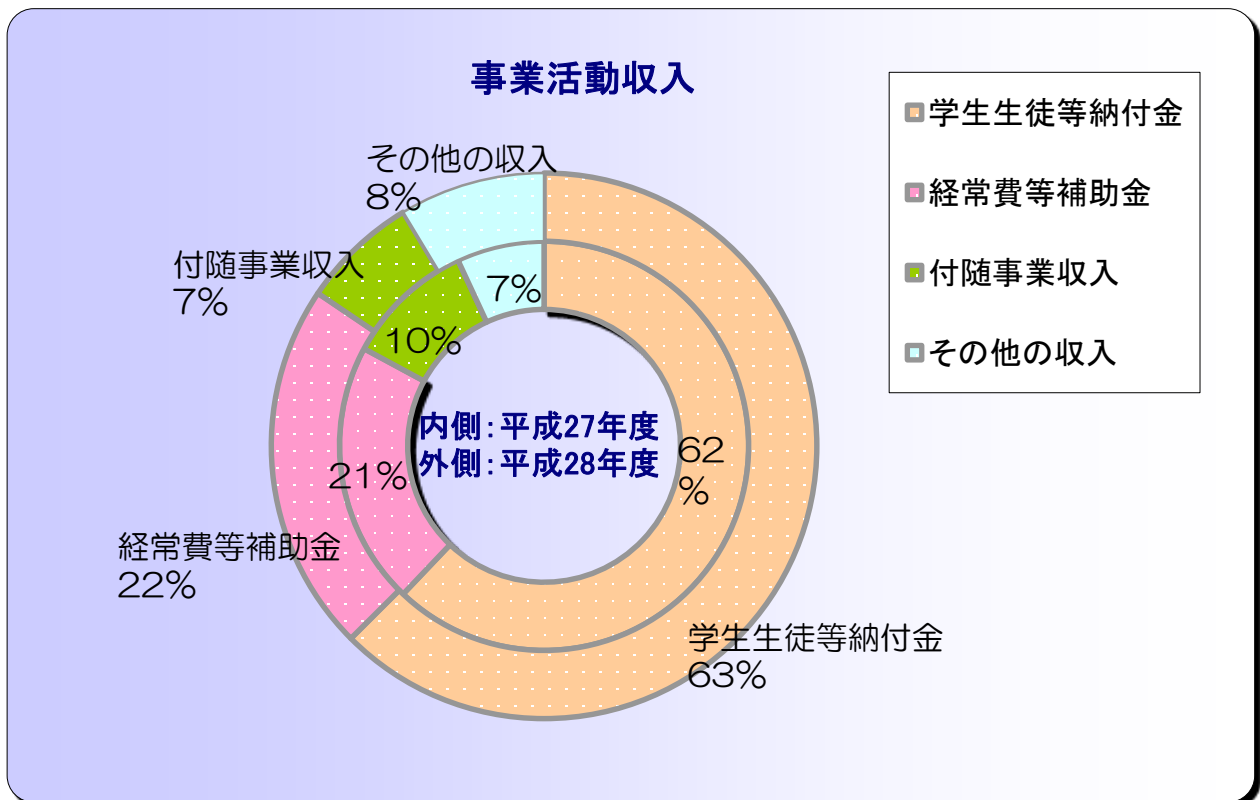
- ① 学生生徒等納付金 1,109,934 千円 (1,033,675 千円)
前年より 76,259 千円増加 (7.4%増加)
経常収入に占める割合 63.2% (62.2%)
- ② 手数料 11,569 千円 (14,243 千円)
前年より 2,674 千円減少 (8.1%減少)
経常収入に占める割合 0.7% (0.9%)
- ③ 経常費等補助金 389,183 千円 (345,864 千円)
前年より 43,319 千円増加 (12.5%増加)
経常収入に占める割合 22.2% (20.8%)

○上記 3 科目で事業活動収入（経常収入+特別収入）の 85.1%（83.7%）を占めています。

○事業活動収入の主要な科目である「学生生徒等納付金」、「経常費等補助金」、「手数料」について、前年度と比較すると、「学生生徒等納付金」は、11 億 993 万円となり、前年度と比較して、7,625 万円の増加（7.4%増）となります。これは、主に大学の新入学生が増加したことによるものです。

○「手数料」は、本学で隔年ごとに大学入試センター試験が開催されており、平成 28 年度は開催されなかったため、その分が前年より減額となっています。

○「経常費等補助金」は、前年度比 4,331 万円の増加（12.5%増）となります。これは、学生数の増加と、私立大学等改革総合支援事業・私立大学等経営強化集中支援事業の増額によるものです。



※上記表の「その他の収入」には、手数料収入、受取利息・配当金、雑収入、寄付金、その他の特別収入が含まれます。

○学生生徒等納付金

単位 千円

	平成28年度	平成27年度	増減
授業料	717,934	681,260	36,674
入学金	64,165	54,000	10,165
実験実習料	82,410	74,300	8,110
教育充実費	239,420	224,115	15,305
施設整備費	6,005		6,005
合計	1,109,934	1,033,675	76,259

入学生の増加や、28年度から大学の入学金を2万円増額したこと、高校において施設整備費の徴収を行っていることから、納付金は昨年より7千万円以上、増収となっています。

○入学者推移

単位 人

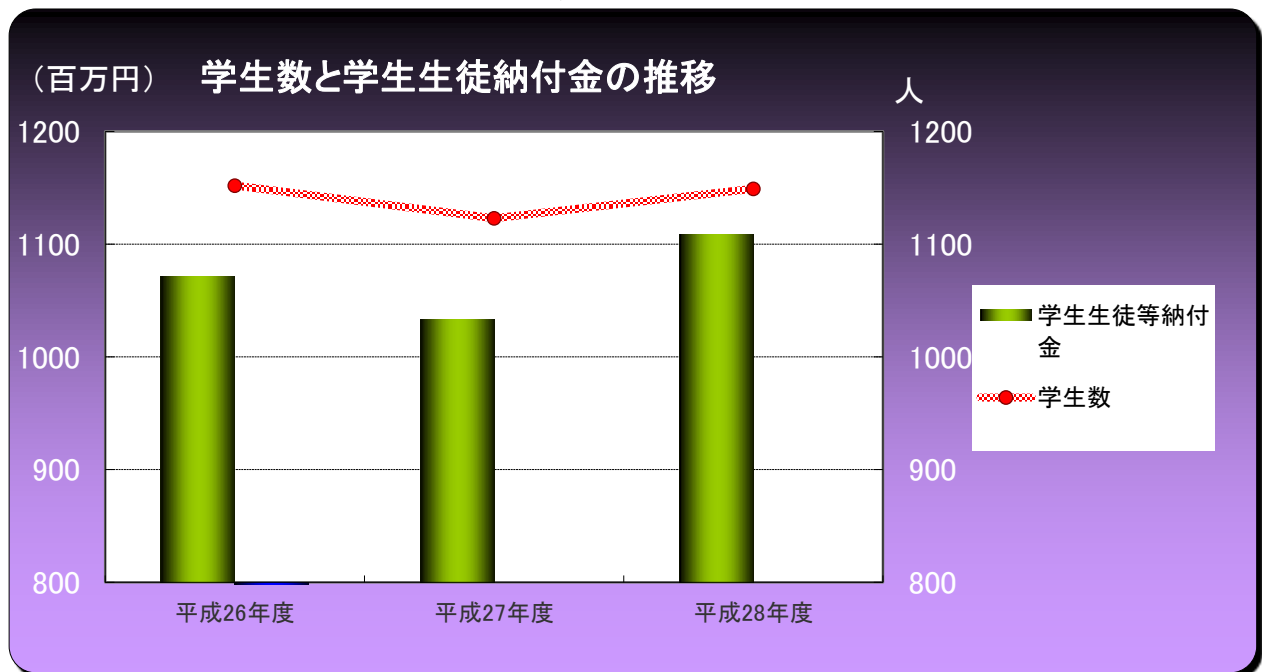
	平成 28 年度	平成 27 年度	増減
大学院	12	17	▲5
大学生	220	187	33
(日本語) 別科	9	10	▲1
付属高校	101	116	▲15
合計	342	330	12

○在学者推移

単位 人

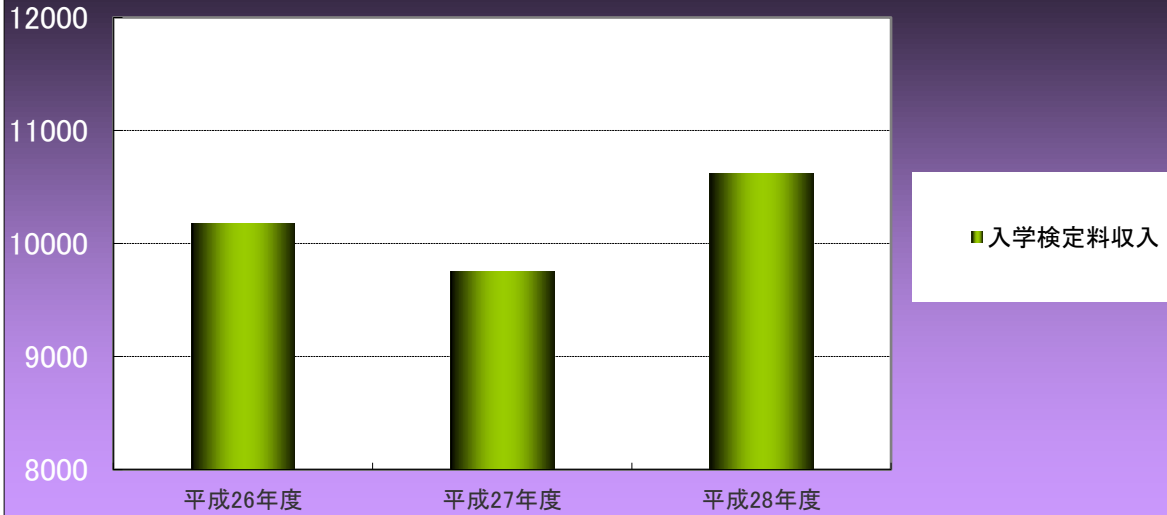
	平成 28 年度	平成 27 年度	増減
大学院	31	41	▲10
大学生	770	727	43
(日本語) 別科	9	10	▲1
付属高校	339	345	▲6
合計	1149	1123	26

○学生数と学生生徒等納付金の推移



(千円)

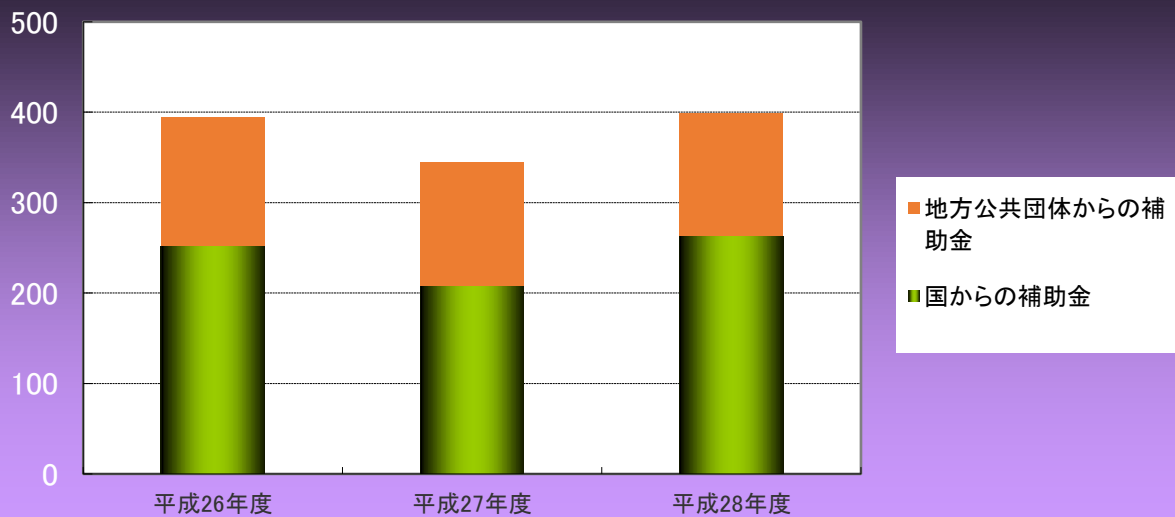
入学検定料収入の推移



○補助金の推移

(百万円)

補助金の推移



○寄付金	18,647 千円 (25,446 千円)
特別寄付金	14,915 千円 (17,905 千円)
一般寄付金	3,732 千円 (7,541 千円)

※長崎総合科学大学では、平成 27 年度に「未来創造寄付金」制度を設置して、一般寄付金を募っています。

○付随事業収入	122,791 千円 (169,892 千円)
補助活動収入	105,574 千円 (104,216 千円)

※補助活動経費の主なものは、大学・高校の 3 箇所ある寮の寮費収入です。

受託事業収入	17,217 千円 (65,676 千円)
--------	------------------------

※受託事業（共同研究）については、大型の共同事業が平成 27 年度終了したため、減額となりました。

○雑収入	100,365 千円 (68,285 千円)
退職金財団給付金収入	83,558 千円 (49,801 千円)

※平成 28 年度が平成 27 年度と比較して、退職者が増加したため退職金給付金も増加しました。

その他の収入	16,807 千円 (18,484 千円)
--------	------------------------

〔2-3〕 事業活動支出について

① 人件費	<u>1,083,742 千円 (1,062,658 千円)</u>
	前年より 21,084 千円増加 (2.0%増加)
	経常収入に占める割合 60.9% (59.4%)
② 教育研究経費	<u>494,498 千円 (520,074 千円)</u>
	前年より 25,576 千円減少 (4.9%減少)
	経常収入に占める割合 27.8% (29.1%)
③ 管理経費	<u>195,339 千円 (199,656 千円)</u>
	前年より 4,317 千円減少 (2.0%減少)
	経常収入に占める割合 11.0% (11.2%)

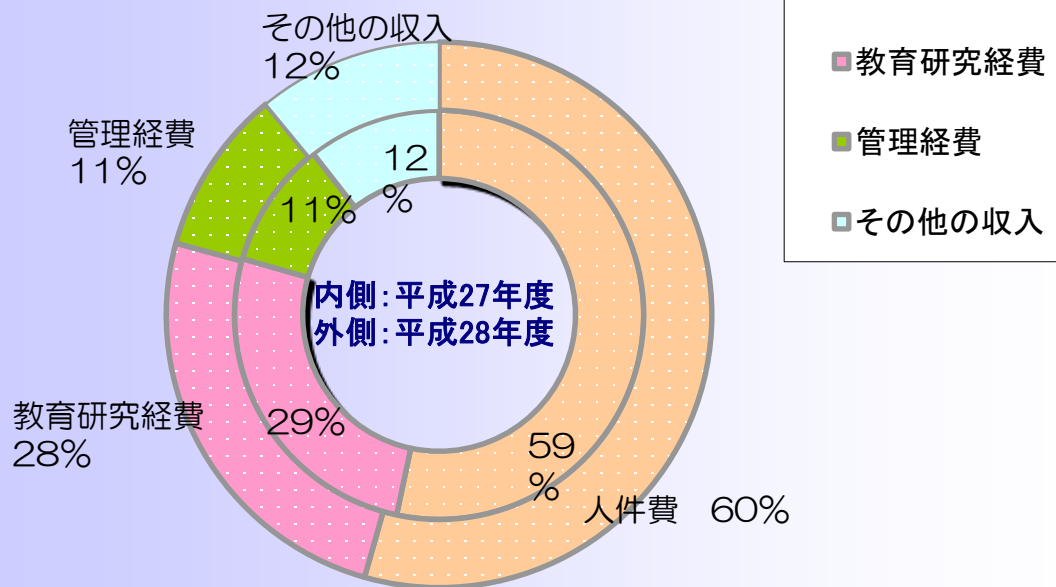
○上記、3 科目で事業活動支出（経常+特別）の 98.7% (99.4%) を占めています。

○事業活動支出の主要な科目である「人件費」、「教育研究経費」、「管理経費」について前年度と比較すると、「人件費」は、平成 28 年度の退職者が多かったため退職金の支払が、一時的に増加していますが、教職員給与だけでは、2,108 万円減少しています。

○「教育研究経費」は、平成 27 年度までの受託事業によるリース料支払が終了したこと等により、前年度比 2,557 万円減少 (4.9%減) の 4 億 9,449 万円になりました。

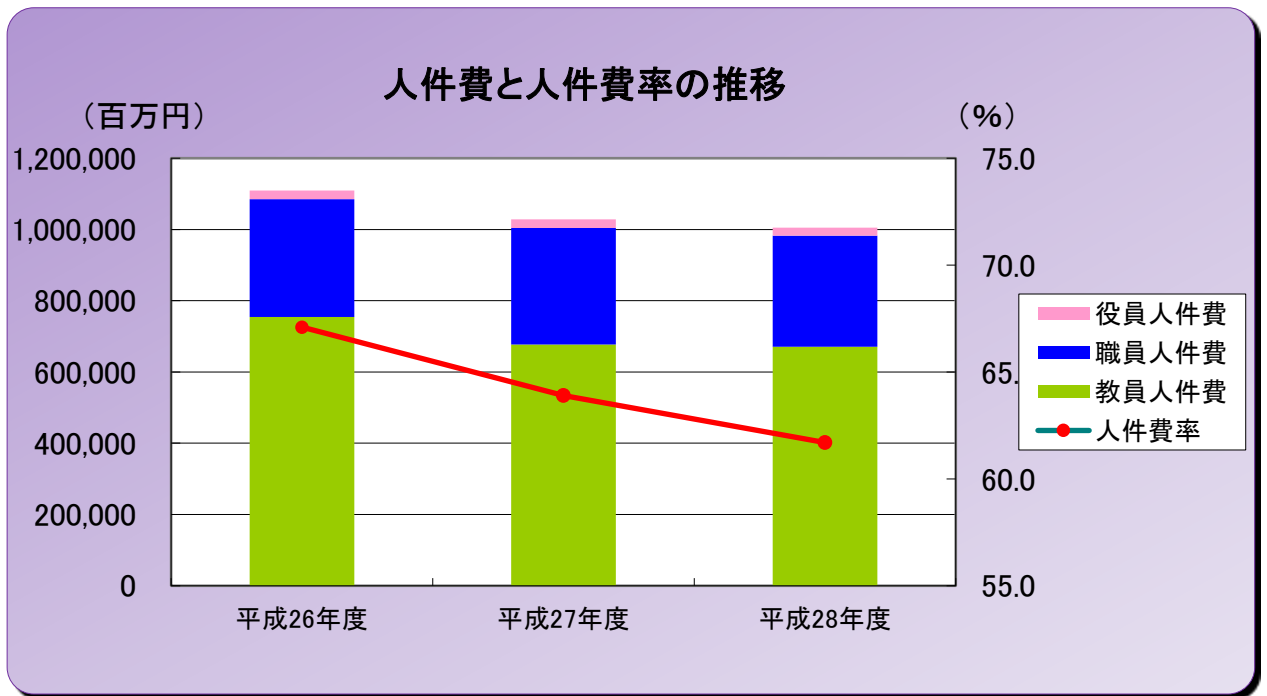
○「管理経費」徹底した見直しを行うことにより、前年度比 431 万円減少 (2.0%減) の 1 億 9,533 万円になりました。
(管理経費/経常収入) は 11.0%に低下しました。

事業活動支出



○人件費

- ・教員人件費 670,742 千円 (676,774 千円)
 - ・職員人件費 311,933 千円 (326,991 千円)
 - ・役員人件費 22,109 千円 (24,426 千円)
- ※教員人件費・職員人件費・役員人件費ともに減少しています



退職金支払額の推移

単位 千円

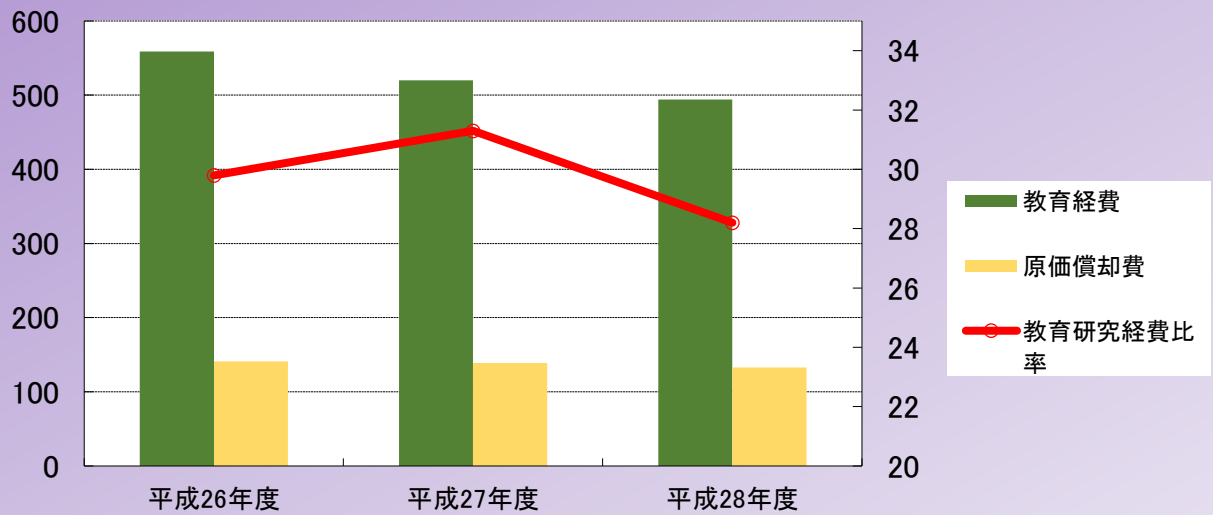
	平成26年度	平成27年度	平成28年度
退職金支払額	174,330	52,131	92,075

○教育研究経費 494,602 千円 (520,074 千円)

◆主な内容

・奨学費支出	144,078 千円 (128,379 千円)
・原価償却額	133,339 千円 (139,202 千円)
・報酬手数料	40,582 千円 (26,661 千円)
・光熱水費	39,855 千円 (43,389 千円)
・消耗品費	37,294 千円 (39,171 千円)

(百万円) 教育研究経費と教育研究経費比率の推移 (%)



○管理経費 195,399 千円 (199,656 千円)

◆主な内容

・補助活動収入原価 63,916 千円 (62,245 千円)

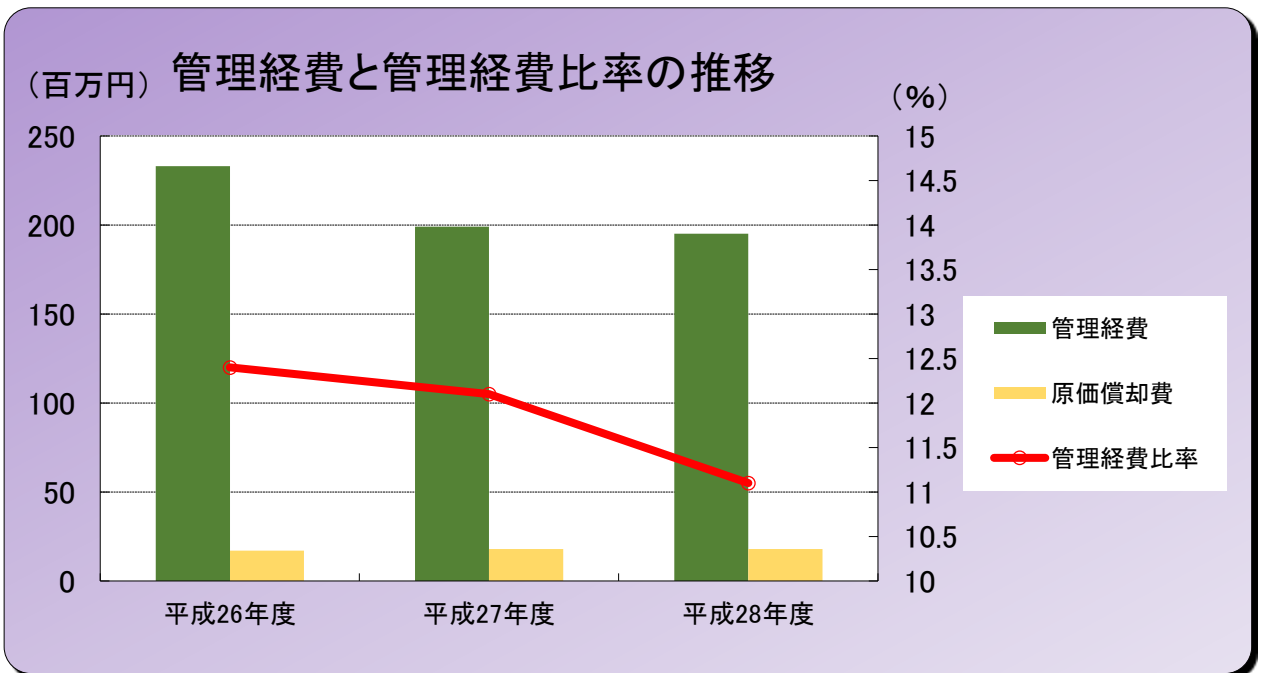
※補助活動収入原価の主なものは、大学・高校の3箇所ある寮関係の支出です。

・広告費 29,025 千円 (29,386 千円)

・報酬手数料 25,689 千円 (28,218 千円)

・光熱水費 21,516 千円 (23,599 千円)

・原価償却額 18,863 千円 (18,996 千円)



〔3〕 資金収支関係

○資金収支計算書は、当該会計年度（4月1日～翌年3月31日）に行った諸活動に対応する全ての資金の動きを記録することによって、当該年度の収入と支出の内容を明らかにし、支払資金（現金および預貯金）のてん末を表すために作成しています。

● 資金収支計算書

単位 千円

科目	(A) H28 決算	(B) H27 決算	(C) = (A) - (B) H28決算-H27決算	
収入の部	学生生徒等納付金	1,109,934	1,033,676	76,258
	手数料収入	11,569	14,244	-2,675
	寄付金収入	18,647	25,446	-6,799
	補助金収入	399,895	345,865	54,030
	資産売却収入	4,715	13,168	-8,453
	付随事業・収益事業収入	122,792	169,892	-47,100
	受取利息・配当金収入	3,669	5,541	-1,872
	雑収入	100,324	64,368	35,956
	借入金等収入	200,000	310,000	-110,000
	前受金収入	276,823	285,210	-8,387
	その他の収入	203,943	315,632	-111,689
	資金収入調整勘定	-382,723	-327,429	-55,294
	収入の部小計（ア）	2,069,588	2,255,613	-186,025
	前年度繰越支払資金	299,944	202,378	97,566
収入の部合計	2,369,532	2,457,991	-88,459	

科目		(A) H28 決算	(B) H27 決算	(C) = (A) - (B) H28決算-H27決算
支出の部	人件費支出	1,096,860	1,080,324	16,536
	教育研究費支出	359,432	380,872	-21,440
	管理経費支出	176,382	180,660	-4,278
	借入金等利息支出	5,377	6,010	-633
	借入金等返済支出	268,201	359,956	-91,755
	施設関係支出	4,713	5,929	-1,216
	設備関係支出	34,267	25,681	8,586
	資産運用支出	138,914	15,118	123,796
	その他の支出	81,340	182,035	-100,695
	予備費	0	0	0
	資金支出調整勘定	-116,622	-78,540	-38,082
	支出の部小計(イ)	2,048,864	2,158,045	-109,181
	翌年度繰越支払資金	320,668	299,944	20,724
	支出の部合計	2,369,532	2,457,989	-88,457
(ア) - (イ)	20,724	97,568	-76,844	

○平成27年度の資金収支差額は、「将来構想関連事業引当特定資産」を1億円取崩したため、資金収支が28年度よりも多くなっています。

事業活動収支計算書

収入の部 総額23.6億円	前年度繰越支払資金 2.9億円	当期資金収入合計 20.7億円
支出の部 総額23.6億円	当期資金支出合計 20.4億円	翌年度繰越支払資金 3.2億円

〔4〕 貸借対照表について

○貸借対照表は、期末（年度末）における資産・負債・純資産（基本金・繰越収支差額）を把握し、財政状態を表すために作成しています。

● 貸借対照表

単位 千円

科目		(A) H28 決算	(B) H27 決算	(C) = (A) - (B) H28決算-H27決算
資産の部	有形固定資産	7,806,947	7,914,696	-107,749
	特定資産	716,257	715,424	833
	その他の固定資産	20,837	28,166	-7,329
	固定資産小計	8,544,041	8,658,286	-114,245
	流動資産	441,027	385,348	55,679
	流動資産小計	441,027	385,348	55,679
	資産の部合計（ア）	8,985,068	9,043,634	-58,566
科目		(A) H28 決算	(B) H27 決算	(C) = (A) - (B) H28決算-H27決算
負債の部	固定負債	1,354,463	1,440,458	-85,995
	流動負債	520,017	471,334	48,683
	負債の部合計（イ）	1,874,480	1,911,792	-37,312
科目		(A) H28 決算	(B) H27 決算	(C) = (A) - (B) H28決算-H27決算
純資産の部	第1号基本金	12,794,913	12,717,980	76,933
	第3号基本金	96,256	95,424	832
	第4号基本金	132,978	265,000	-132,022
	基本金小計	13,024,147	13,078,404	-54,257
	繰越収支差額	-5,913,559	-5,946,562	33,003
	純資産の部合計（ウ）	7,110,588	7,131,842	-21,254
負債及び純資産の部合計 （イ）+（ウ）		8,985,068	9,043,634	-58,566

○基本金

第 1 号基本金

組入額 76,932 千円 当期末残高 12,794,913 千円

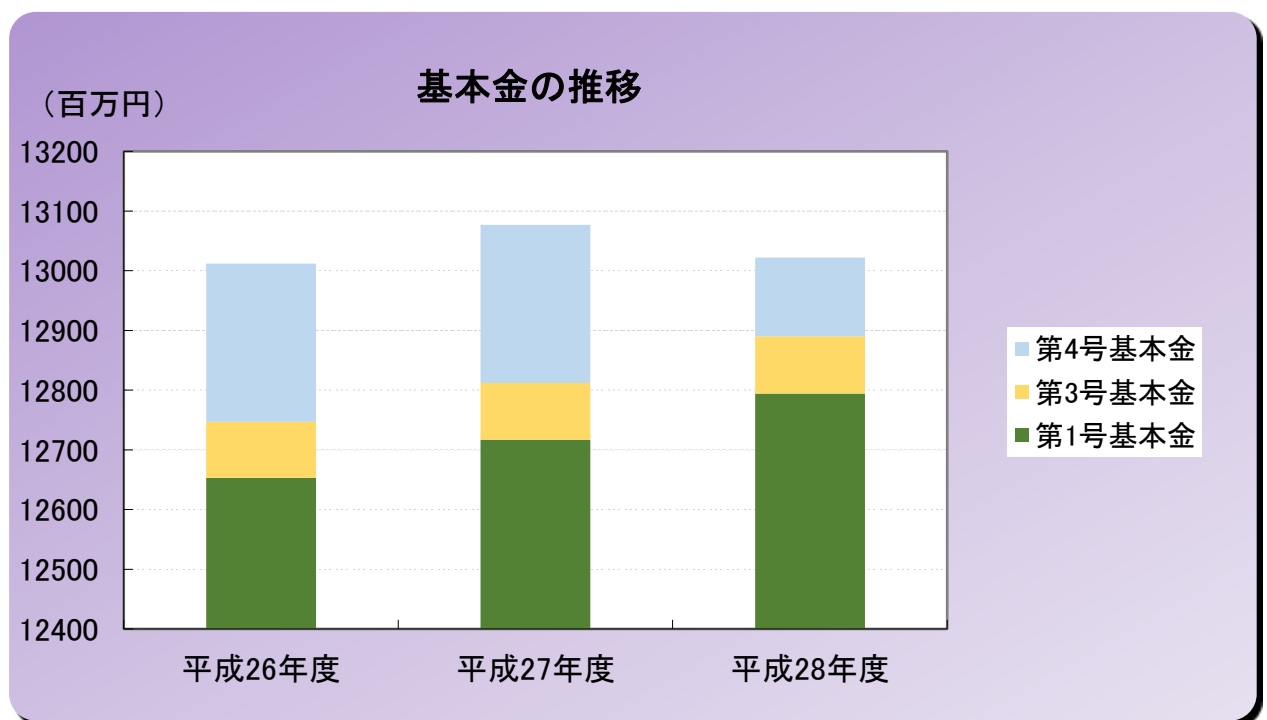
第 3 号基本金

組入額 832 千円 当期末残高 96,256 千円

第 4 号基本金

組入額 ▲132,022 千円 当期末残高 132,977 千円

合計 組入額 ▲54,257 千円 当期末残高 13,024,147 千円



○第 1 号基本金 (自己資金で取得した固定資産の価額)

平成 28 年度の主な組入

- ・ 3 号や新別館改修等に伴う組入 4,712 千円
- ・ 教育用研究機器購入の組入 13,358 千円
- ・ 土地に係る借入金返済による組入 59,441 千円

○第3号基本金

基金の積み増しを行いました

- | | |
|------------------|-------|
| ・長崎総合科学大学留学生奨学基金 | 418千円 |
| ・長崎総合科学大学奨学基金 | 414千円 |

○第4号基本金（1年間の資金的な事業活動支出の1ヶ月分）

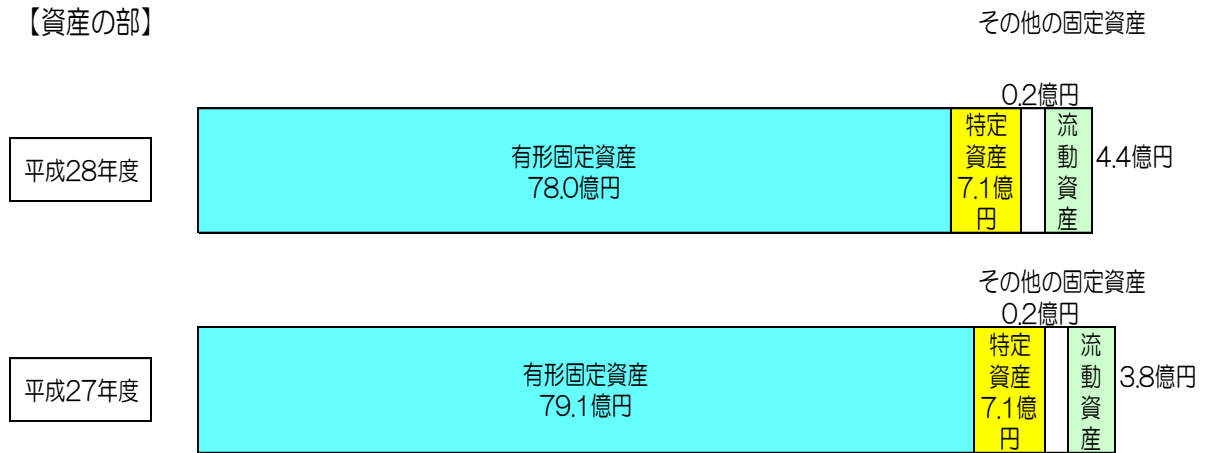
第4号基本金の算定方法が、変更されたことから、下記の式により計算した額を
経常しています

前年度事業活動支出における

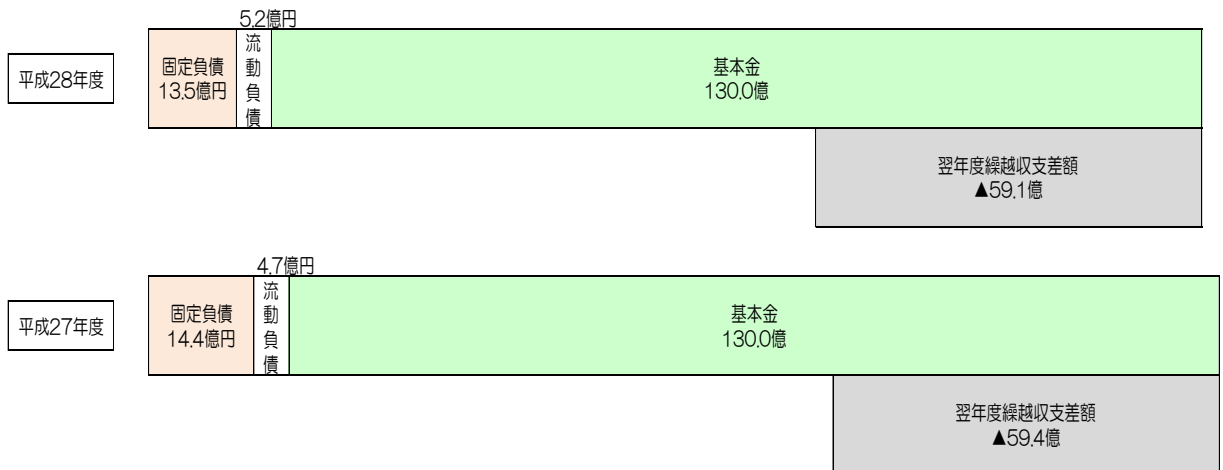
- ・教育活動収支の人件費（退職給与引当金繰入額及び退職金を除く）
- ・教育研究経費（原価償却額を除く）
- ・管理経費（原価償却額を除く）
- ・借入金等利利息

の合計を12で割った額 基本金算高 132,977千円

【資産の部】



【負債及び純資産の部と繰越収支差額】





〒851-0193

長崎県長崎市網場町536

TEL095-839-3111

Email : pr@NIAS.ac.jp